

2016年3月期中間期の連結ソルベンシー・マージン比率の公表について

2016年3月期中間期の当社連結ソルベンシー・マージン比率（保険持株会社およびその子会社等に係る保険金等の支払能力の充実の状況）を、下記のとおり算出しましたのでお知らせいたします。

記

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当中間 連結会計期間 (2015年9月30日)
(A)連結ソルベンシー・マージン総額	5,336,308	5,198,777
資本金等	1,135,707	1,198,487
価格変動準備金	82,945	85,076
危険準備金	48,380	47,116
異常危険準備金	1,010,824	1,078,045
一般貸倒引当金	2,867	1,856
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	2,360,278	2,024,647
土地の含み損益	177,023	192,838
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	△ 31,142	△ 27,669
保険料積立金等余剰部分	254,890	272,677
負債性資本調達手段等	—	—
保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	—	—
少額短期保険業者に係るマージン総額	82	121
控除項目	55,301	59,315
その他	349,751	384,895
(B)連結リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{(R_1^2 + R_2^2)} + R_3 + R_4)^2 + (R_5 + R_6 + R_7)^2} + R_8 + R_9$	1,365,965	1,436,026
損害保険契約の一般保険リスク(R ₁)	275,627	284,224
生命保険契約の保険リスク(R ₂)	53,215	50,545
第三分野保険の保険リスク(R ₃)	4,562	4,698
少額短期保険業者の保険リスク(R ₄)	40	33
予定利率リスク(R ₅)	31,892	31,711
生命保険契約の最低保証リスク(R ₆)	3,335	3,070
資産運用リスク(R ₇)	938,638	999,738
経営管理リスク(R ₈)	32,519	34,014
損害保険契約の巨大災害リスク(R ₉)	318,644	326,686
(C)連結ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	781.3%	724.0%

(注) 「連結ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第210条の11の3および第210条の11の4ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出された比率です。当該比率は、行政当局が保険会社グループを監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされています。

以上